

舞鶴市
上下水道だより

すいすい

令和3年度上下水道事業予算

持続可能な健全経営を基本に、快適で安心できる暮らしと良好な水循環づくりを推進するために

【水道事業】

将来の水需要予測を踏まえつつ、適正規模の施設へと見直した上で、新水道ビジョンに基づき、耐震性のある水道管への取り替えを行うなど、漏水や破損事故、にがり水の原因となる老朽化した水道管の更新や基幹配水池の延命化工事を行い、安全で安心な水道水の安定供給を目指します。

《主な建設事業》

- ◆配水管布設工事…6億8,000万円
- ◆国道27号西舞鶴道路建設に伴う送水管移設工事…1億60万円
- ◆高区配水池改修工事(外面、屋根補修)…7,700万円



▲配水池から市街地へ配水している水道管の布設替状況



▲老朽化した下水道管を正常に機能できる状態に修復する工事
写真提供：総進・友興特定建設工事共同企業体

上下水道事業に関するアンケートを実施

上下水道事業に関するアンケートを実施します。あなたの意見や感想を聞かせてください。

回答いただいた人の中から抽選で下水道マンホール図柄コースター2枚セットを5名様にプレゼント。

※応募は1人1回、当選者は全てのアンケートに回答いただいた人の中から抽選で決定。発表は発送をもって代えさせていただきます。※いただいた感想、ご意見は、匿名で広報紙に掲載することがあります。

【応募方法】ホームページ応募フォーム(下コードからアクセス可)から。

【回答期間】7月31日(出まで)



上下水道豆知識



あふれる水には水のうを

- 大雨の時にトイレからゴボゴボと音がしたら逆流する恐れがあります。「水のう」を準備して逆流に備えてください。
- ①袋に20リットル程度の水を入れる
 - ②空気を抜いて口をしっかりと縛り「水のう」を作る(薄い袋を使う場合は二枚重ねに)
 - ③「水のう」を便器の中へ入れる
 - ④便器が覆われたら完了



舞鶴市上下水道事業審議会の委員を募集

上下水道を利用される皆さんの意見を聞き、事業運営に反映させるため、上下水道事業審議会を設置。今回、上下水道を利用される皆さんの代表として、新たに委員を2人募集します。

舞鶴市管工事協同組合が設立

実際に管の接続工事に携わる12社が、将来にわたって舞鶴市の水道を守っていきたいという思いで「舞鶴市管工事協同組合」を設立されました。

水道の未来を協同組合で

水道は舞鶴市にとって不可欠なもので、水道なくして舞鶴市はありえないとの思いを持って、水道事業の一端を担わせてもらっています。そのため、日々、技術の研さんに励み、その技術を生かし、水道工事を行っています。

しかし、近年、私たち水道工事業者には、若い担い手の参入がなく、技術者の高齢化が加速し、このままでは、水道事業で果たしてきた役割を継続することが難しくなり、強い危機感を持っています。

この現状を個々の小さな工事業者だけで打破するのは難しいと考え、今回「舞鶴市管工事協同組合」を設立しました。

今後は、組合員で知恵をしばり汗をかくことと、協同組合という大きな組織の利点を生かし、これまでにできなかった取り組みをすることで、組合員である各事業者の発展を目指しつつ、市の水道事業を支えていきたいと考えています。

舞鶴市管工事協同組合
代表理事 柿野 久和さん



上下水道に関する問い合わせ先 【受付時間】平日8時30分～17時15分

問い合わせ内容	電話番号	担当
◆水道の使用開始・中止、使用者の名義変更など ◆水道料金、下水道使用料	62・1632	お客様サービスセンター
◆にがり水、漏水の相談など ◆水道メーターの取り替え ◆水洗便所等改造資金貸付制度 ◆水道給水の相談など ◆下水道排水設備の相談など	66・1028	お客様サービス課 給排水設備係
◆西市街地の雨水貯留施設(雨水タンク)と宅地かさ上げの補助について	66・1029	下水道整備課

- ### 【下水道事業】
- 下水道管路や処理場施設等の老朽化に伴う事故発生や機能停止を未然に防ぐため、ストックマネジメント計画に基づき、点検・調査・修繕・改築を行うなど、持続的な下水道機能の確保とライフサイクルコストの低減を目指します。また、東西市街地の浸水被害軽減のため、総合的な治水対策を実施し、安全・安心なまちづくりを行います。
- #### 《主な建設事業》
- ◆公共下水道管路施設の改築・更新…1億2,620万円
 - ◆浄化センター施設の改築・更新…6億6,760万円
 - ◆内水排除ポンプの整備…10億500万円

【対象】市内在住の18歳以上の人
【募集人数】2人
【任期】3年
【応募方法】住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、応募の動機をまとめた作文様式(自由、400字程度)を7月14日(水)消印有効までに郵送か持参、ファクスで経営企画課(☎62・1633、FAX 64・6488)へ。